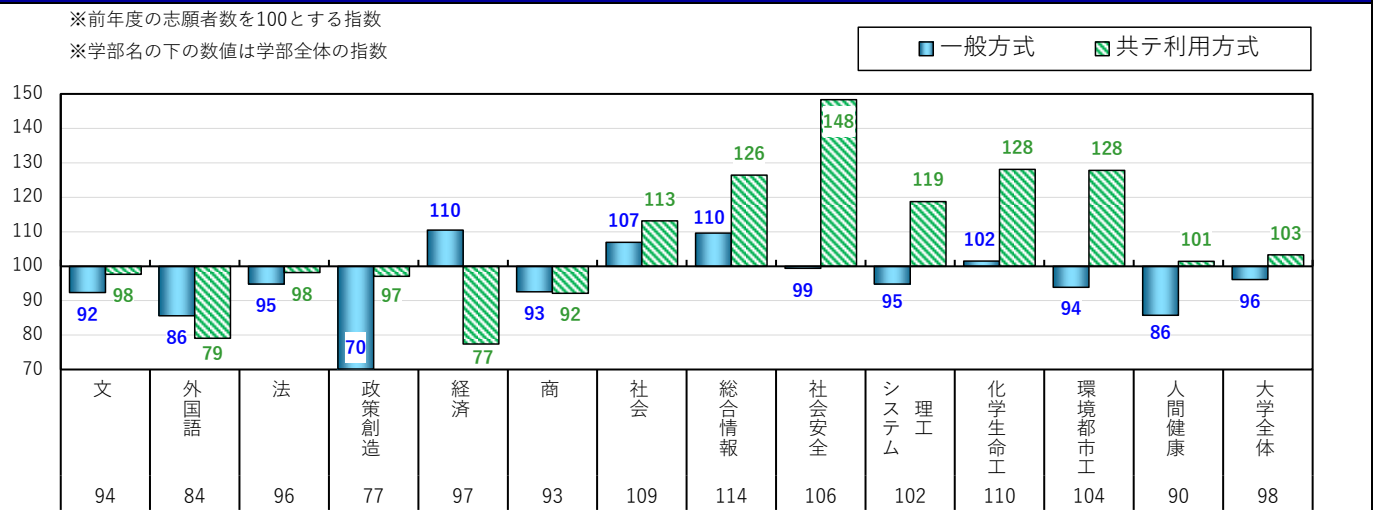


関西大：大学全体では4年連続減少、13学部中7学部で減少

一般：-2,209人 共テ：+724人



主な入試変更点

選抜方法：経済…<共テ併用・2科目型(小論文)>、<共テ・前期3科目型>新規実施
 <共テ・前期3科目型(ベスト3科目傾斜配点方式)>廃止
 総合情報…<全学2教科選択型>→<全学(2教科型・英国方式)、<全学(2教科型・英数方式)、<全学(2教科型・国数方式)>
 システム理工、化学生命工、環境都市工…<全学・理科設問選択方式(理数重視)>新規実施
 <全学・理数設問選択方式(2科目型・理科重視)>廃止
 化学生命工…<共テ・後期4科目型>、<共テ併用・数理重視方式4科目型>新規実施
 <共テ・後期5科目型>、<共テ併用・数理重視方式5科目型>廃止
 環境都市工…<共テ併用・数理重視方式4科目型>新規実施
 <共テ併用・数理重視方式5科目型>廃止

試験日程：法<共テ併用・2科目型>…3日間実施→6日間実施
 総合情報<全学(2教科型・英数方式)>…1日間実施→3日間実施
 人間健康<共テ併用・2科目型(英語)>…1日間実施→2日間実施

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では1,485人(98)の微減だが4年連続減少。学部別では、増加6学部、減少7学部とほぼ拮抗。方式別では、一般方式は2,209人(96)のやや減少。学部別では、経済(110)、総合情報(110)はいずれも増加、社会(107)はやや増加、化学生命工(102)は微増だった。その他の9学部は減少で、政策創造(70)の大幅減少が目立った。共通テスト利用方式は724人(103)のやや増加。学部別では、社会安全(148)、化学生命工(128)、環境都市工(128)、総合情報(126)、システム理工(119)はいずれも大幅増加。一方で、経済(77)、外国語(79)はいずれも大幅減少だった。

<一般方式>

- 文(92)は、減少。志願者数は7年ぶりに7,000人を下回った。
- 外国語(86)は、系統への低い人気も影響して5年連続減少。その結果、志願倍率は連続減少前の2018年度の27.2倍→16.0倍に大幅ダウン。
- 法(95)は、前年度大幅増加の反動は小さくやや減少に留まった。前年度の反動による増減が継続。
- 政策創造(70)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願倍率も19.8倍→13.9倍にダウン。
- 経済(110)は、2年連続減少の反動で増加。志願者数は6,000人を上回った。
- 商(93)は、やや減少で6年連続減少。その結果、志願倍率は連続減少前の2017年度の24.0倍→16.7倍にダウン。
- 社会(107)は、やや増加で5年ぶりに増加。
- 総合情報(110)は、増加で4年ぶりに増加したが、志願者数は4,000人に届かなかった。
- 社会安全(99)は、前年度大幅増加の反動はなく微減。
- システム理工(95)は、やや減少。志願者数はこの3年間5,500人前後。
- 化学生命工(102)は、微増だが2年連続増加。
- 環境都市工(94)は、やや減少で、志願者数は再び2021年度と同じく3,000人を下回った。
- 人間健康(86)は、前年度大幅増加の反動で減少。2015年度以降前年度の反動による増減が継続。

<共通テスト利用方式>

- 文(98)は、2年連続前年度並、志願者数は3年連続で2,800人前後。
- 外国語(79)は、系統への低い人気も影響して大幅減少で、4年連続減少。志願者数は400人を下回った。
- 法(98)は、前年度の大増の反動はなく微減。
- 政策創造(97)は、やや減少で4年連続減少。
- 経済(77)は、大幅減少で2年連続減少。志願者数は3,300人を下回った。
- 商(92)は、減少で2年連続減少。
- 社会(113)は、5年ぶりに増加。志願者数も2年ぶりに2,000人を上回った。
- 総合情報(126)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。2019年度以降前年度の反動による増減が継続。
- 社会安全(148)は、3年連続大幅減少の反動で大幅増加。志願者数は500人を上回った。
- システム理工(119)は、前年度減少の反動で大幅増加。志願者数は2,800人を上回った。

- 化学生命工(128)**は、大幅増加で、6年連続増加。
- 環境都市工(128)**は、大幅増加で、志願者数は1,600人を上回った。
- 人間健康(101)**は、前年度大幅減少の反動はなく微増。